

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2010年3月30日から2016年1月20日まで（当初、無期限）	
投資方針	イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカランド建て債券へ投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主 な 投資対象	イーストスプリング南アフリカ債券ファンド(毎月決算型)	イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド	南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカランド建て債券を主要投資対象とします。
主 な 投資制限	イーストスプリング南アフリカ債券ファンド(毎月決算型)	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	毎決算時（毎月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益（みなし利子・配当等収益を含みます。）と売買益（評価益を含み、みなし利子・配当等収益を控除して得た額をいいます。）等の全額を分配対象とし、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、委託会社の判断で収益分配を行わないことがあります。	

## 償還運用報告書（全体版）

# イーストスプリング 南アフリカ債券ファンド （毎月決算型）愛称：虹の国

## 繰上償還

第65期（決算日	2015年9月24日）
第66期（決算日	2015年10月20日）
第67期（決算日	2015年11月20日）
第68期（決算日	2015年12月21日）
第69期（償還日	2016年1月20日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。  
さて、「イーストスプリング南アフリカ債券ファンド（毎月決算型）」は、2016年1月20日をもちまして繰上償還いたしました。ここに、運用状況と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者の皆様のご愛顧に対しまして、厚くお礼申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

## 最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配額)	税 込		債 券 組入比率	純資産 総 額
			分 配 金	期 中 騰 落 率		
第8 作成期		円	円	%	%	百万円
	第41期(2013年9月20日)	8,505	40	10.7	92.4	247
	第42期(2013年10月21日)	8,467	40	0.0	94.7	245
	第43期(2013年11月20日)	8,100	40	△ 3.9	93.6	239
	第44期(2013年12月20日)	8,239	40	2.2	91.9	230
	第45期(2014年1月20日)	7,790	40	△ 5.0	92.6	217
第9 作成期	第46期(2014年2月20日)	7,444	40	△ 3.9	93.1	215
	第47期(2014年3月20日)	7,577	40	2.3	92.5	220
	第48期(2014年4月21日)	7,935	40	5.3	92.9	233
	第49期(2014年5月20日)	8,075	40	2.3	91.3	235
	第50期(2014年6月20日)	7,707	40	△ 4.1	87.4	227
	第51期(2014年7月22日)	7,874	40	2.7	86.9	247
第10 作成期	第52期(2014年8月20日)	7,904	40	0.9	91.3	245
	第53期(2014年9月22日)	8,081	40	2.7	90.1	241
	第54期(2014年10月20日)	7,927	40	△ 1.4	92.4	225
	第55期(2014年11月20日)	8,905	40	12.8	89.8	228
	第56期(2014年12月22日)	8,510	40	△ 4.0	88.4	217
	第57期(2015年1月20日)	8,655	40	2.2	88.1	225
第11 作成期	第58期(2015年2月20日)	8,631	40	0.2	88.6	228
	第59期(2015年3月20日)	8,237	40	△ 4.1	89.1	217
	第60期(2015年4月20日)	8,209	40	0.1	92.6	214
	第61期(2015年5月20日)	8,292	40	1.5	91.6	219
	第62期(2015年6月22日)	8,136	40	△ 1.4	85.7	160
	第63期(2015年7月21日)	8,158	40	0.8	89.5	162
第12 作成期	第64期(2015年8月20日)	7,788	40	△ 4.0	89.4	155
	第65期(2015年9月24日)	7,028	40	△ 9.2	88.0	142
	第66期(2015年10月20日)	7,358	40	5.3	93.4	145
	第67期(2015年11月20日)	7,048	40	△ 3.7	90.8	142
	第68期(2015年12月21日)	6,138	40	△12.3	85.3	113
	(償 還 日)	(償還価額)				
第69期(2016年1月20日)	5,428.80		△11.6	—	88	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額	騰 落 率		債 券 組入比率
第65期	(期 首) 2015年8月20日	円 7,788		% —	% 89.4
	8月末	7,408	△	4.9	87.6
	(期 末) 2015年9月24日	7,068	△	9.2	88.0
第66期	(期 首) 2015年9月24日	7,028		—	88.0
	9月末	6,916	△	1.6	86.9
	(期 末) 2015年10月20日	7,398		5.3	93.4
第67期	(期 首) 2015年10月20日	7,358		—	93.4
	10月末	7,057	△	4.1	92.5
	(期 末) 2015年11月20日	7,088	△	3.7	90.8
第68期	(期 首) 2015年11月20日	7,048		—	90.8
	11月末	6,834	△	3.0	91.2
	(期 末) 2015年12月21日	6,178	△	12.3	85.3
第69期	(期 首) 2015年12月21日	6,138		—	85.3
	12月末	5,957	△	2.9	86.6
	(償 還 日) 2016年1月20日	(償還価額) 5,428.80	△	11.6	—

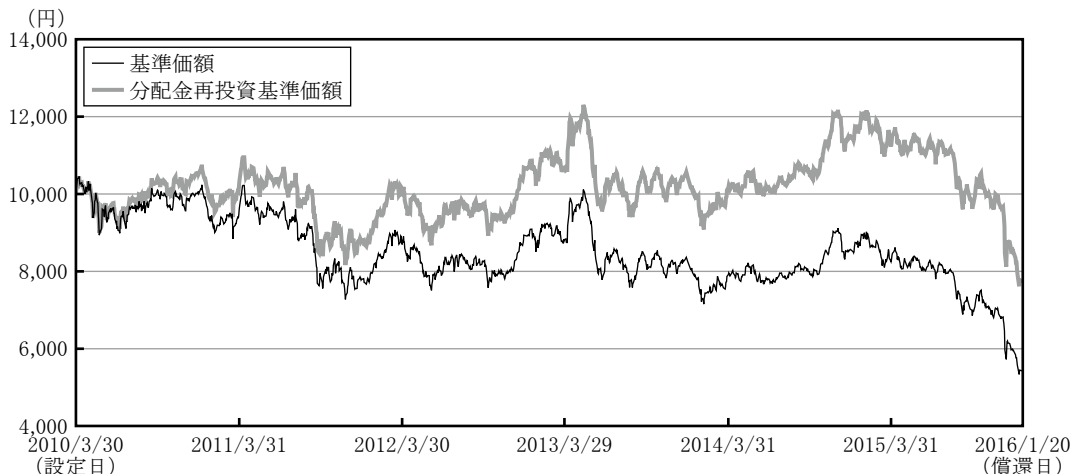
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 設定以来の運用経過

### 基準価額等の推移について(2010年3月30日(設定日)から2016年1月20日(償還日)まで)



設定日	10,000円
償還日	5,428.80円(既払分配金3,030円)
騰落率	△22.5%(分配金再投資ベース)

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様ご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額の主な変動要因

南アフリカ債券市場は2010年3月の設定当初から2013年前半にかけて、南アフリカ準備銀行(SARB)による金融緩和政策を背景におおむね堅調(利回りは低下)となりましたが、一方で為替市場で欧州債務危機によるリスク回避姿勢が強まったことから、南アフリカランドが対円で弱含みとなったため、基準価額は下落しました。その後の債券市場は、通貨安によるインフレ率の上昇懸念などから弱含みとなり、南アフリカランドも経済指標の悪化や政局の混迷などを背景に対円で大幅に下落したため基準価額は下落しました。

## 投資環境について

### ○海外債券市況

南アフリカ債券市場は、2010年3月の設定当初から2011年11月頃にかけては欧州債務危機を背景に世界的にリスク回避の動きとなる中で、上値の重い展開となりました。その後は欧州債務危機への懸念が後退し、南アフリカ準備銀行(SARB)による緩和的な金融政策などが実施されたことにより2013年半ばにかけて堅調な動き(利回りは低下)となりました。しかし、2013年6月、バーナンキ米連邦準備制度理事会議長が米国の量的金融緩和策の縮小を示唆したことから、世界の金融市場が混乱し、特に新興国から多額の資金流出が見られる中、南アフリカ債券市場も大幅に下落(利回りは上昇)しました。2014年から2015年年初にかけては、南アフリカの経済指標にやや改善が見られたことを好感し、債券市場は底堅い展開(利回りは低下)となりました。しかし、その後は商品市況の調整が重石となる中、通貨安によるインフレ懸念などファンダメンタルズの悪化から債券価格は下落(利回りは上昇)が続き、2015年12月には財務を巡る不透明感から大幅に下落しました。

### ○為替市況

南アフリカランドは世界的なリスク回避の流れと長引く国内景気の停滞を背景に、対ドルでは設定時より一貫して下落となりました。対円では2012年秋以降、安倍政権の経済対策及び日銀の金融緩和を背景に大幅に円安傾向となったため、2012年後半から2015年中旬にかけて小幅での変動となりました。2015年8月中旬以降は中国人民元の実質的な切り下げをきっかけに中国景気に対する警戒感が強まり世界的に株安が進行し、リスク回避姿勢が高まって円高傾向になったことに加え、12月には南アフリカの財務を巡る不透明感から南アフリカランドが急落し、大幅な円高南アフリカランド安となりました。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

当ファンドは、イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として南アフリカランド建て債券に投資しました。なお、繰上償還の決定を受けて、2016年1月上旬以降マザーファンド受益証券の全解約を行いました。

### ○イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド

主として南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカランド建て債券へ投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指した運用を行いました。独自に算出したバリュエーションモデルを用いて市場で割安に評価されている債券への投資機会を捉え、南アフリカ国債を中心にポートフォリオを構築しました。また、利回りの観点から政府機関債の組入れを積極的に行いました。なお、繰上償還の決定を受けて、2016年1月上旬以降保有する債券を全売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いました。

### 分配原資の内訳

(1万口当たり、税引前)

項目	第65期	第66期	第67期	第68期
	2015年8月21日 ~2015年9月24日	2015年9月25日 ~2015年10月20日	2015年10月21日 ~2015年11月20日	2015年11月21日 ~2015年12月21日
当期分配金 (円)	40	40	40	40
(対基準価額比率) (%)	0.566	0.541	0.564	0.647
当期の収益 (円)	39	38	36	35
当期の収益以外 (円)	1	1	3	4
翌期繰越分配対象額 (円)	406	405	403	401

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) -印は該当がないことを示しています。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第65期～第69期 2015/8/21 ～2016/1/20		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	49円	0.718%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、6,834円です。
(投信会社)	(25)	(0.361)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(23)	(0.339)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.018)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	8	0.110	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	( 6)	(0.086)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他1)	( 2)	(0.024)	目論見書及び運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	57	0.828	

- (注1) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。  
(注4) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

## マザーファンド受益証券の設定、解約状況 (2015年8月21日から2016年1月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド	千口 8,258	千円 8,908	千口 139,790	千円 124,986

(注) 単位未満は切捨てです。

## 利害関係人との取引状況等 (2015年8月21日から2016年1月20日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

マザーファンド残高

(2016年1月20日現在)

	前作成期末(第64期末)	償 還 時	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド	千口 131,531	千口 —	千円 —

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

## 投資信託財産の構成

(2016年1月20日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 88,846	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	88,846	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年9月24日) (2015年10月20日) (2015年11月20日) (2015年12月21日) (2016年1月20日)現在

項 目	第 65 期 末	第 66 期 末	第 67 期 末	第 68 期 末	償 還 時
(A) 資 産	144,090,422円	146,555,602円	143,936,317円	114,774,264円	88,846,892円
コール・ローン等	121,269	69,026	129,552	180,785	88,846,844
イーストスプリング南アフリカ 債券マザーファンド(評価額)	143,643,307	146,305,051	143,806,765	114,080,607	—
未 収 入 金	325,846	181,525	—	512,872	—
未 収 利 息	—	—	—	—	48
(B) 負 債	1,515,926	1,242,131	1,182,752	1,668,679	731,091
未 払 収 益 分 配 金	811,479	789,992	810,151	737,134	—
未 払 解 約 金	447,115	250,551	129,552	693,657	555,718
未 払 信 託 報 酬	242,772	176,212	204,777	186,720	142,784
そ の 他 未 払 費 用	14,560	25,376	38,272	51,168	32,589
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	142,574,496	145,313,471	142,753,565	113,105,585	88,115,801
元 本	202,869,936	197,498,175	202,537,941	184,283,626	162,311,705
次 期 繰 越 損 益 金	△ 60,295,440	△ 52,184,704	△ 59,784,376	△ 71,178,041	—
償 還 差 損 金	—	—	—	—	△ 74,195,904
(D) 受 益 権 総 口 数	202,869,936口	197,498,175口	202,537,941口	184,283,626口	162,311,705口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	7,028円	7,358円	7,048円	6,138円	—
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 (C/D)	—	—	—	—	5,428円80銭

<注記事項>

(貸借対照表関係)

当ファンドの第65期首元本額は199,101,863円、第65～69期中追加設定元本額は26,359,524円、第65～69期中一部解約元本額は63,149,682円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金または償還差損金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。



## 損益の状況

第65期（自2015年8月21日至2015年9月24日）、第66期（自2015年9月25日至2015年10月20日）  
 第67期（自2015年10月21日至2015年11月20日）、第68期（自2015年11月21日至2015年12月21日）  
 第69期（自2015年12月22日至2016年1月20日）

項目	第 65 期	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期
(A) 配当等収益	－円	－円	－円	－円	50円
受取利息	－	－	－	－	50
(B) 有価証券売買損益	△13,993,447	7,468,051	△ 5,028,423	△15,539,221	△11,390,516
売買益	210,224	7,660,103	59,095	778,152	681,253
売買損	△14,203,671	△ 192,052	△ 5,087,518	△16,317,373	△12,071,769
(C) 信託報酬等	△ 257,332	△ 187,028	△ 217,673	△ 199,616	△ 124,205
(D) 当期損益金(A+B+C)	△14,250,779	7,281,023	△ 5,246,096	△15,738,837	△11,514,671
(E) 前期繰越損益金	△19,621,368	△33,225,078	△26,484,902	△28,588,365	△38,910,518
(F) 追加信託差損益金	△25,611,814	△25,450,657	△27,243,227	△26,113,705	△23,770,715
(配当等相当額)	( 4,147,864)	( 4,097,138)	( 4,308,511)	( 3,976,945)	( 3,489,222)
(売買損益相当額)	(△29,759,678)	(△29,547,795)	(△31,551,738)	(△30,090,650)	(△27,259,937)
(G) 合計(D+E+F)	△59,483,961	△51,394,712	△58,974,225	△70,440,907	－
(H) 収益分配金	△ 811,479	△ 789,992	△ 810,151	△ 737,134	－
次期繰越損益金(G+H)	△60,295,440	△52,184,704	△59,784,376	△71,178,041	－
償還差損金(D+E+F+H)	－	－	－	－	△74,195,904
追加信託差損益金	△25,632,101	△25,481,395	△27,321,003	△26,204,874	－
(配当等相当額)	( 4,146,359)	( 4,072,121)	( 4,249,822)	( 3,902,973)	( ー)
(売買損益相当額)	(△29,778,460)	(△29,553,516)	(△31,570,825)	(△30,107,847)	( ー)
分配準備積立金	4,103,536	3,943,434	3,914,874	3,495,112	－
繰越損益金	△38,766,875	△30,646,743	△36,378,247	△48,468,279	－

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の25以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注5) 分配金の計算過程

第65期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(791,261円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,166,646円)および分配準備積立金(4,103,467円)より分配対象収益は9,061,374円(10,000口当たり446円)であり、うち811,479円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第66期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(759,254円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,102,859円)および分配準備積立金(3,943,434円)より分配対象収益は8,805,547円(10,000口当たり445円)であり、うち789,992円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第67期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(732,375円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,327,598円)および分配準備積立金(3,914,874円)より分配対象収益は8,974,847円(10,000口当たり443円)であり、うち810,151円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第68期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(645,965円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,994,142円)および分配準備積立金(3,495,112円)より分配対象収益は8,135,219円(10,000口当たり441円)であり、うち737,134円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年3月30日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2016年1月20日		資産総額	88,846,892円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	731,091円
受益権口数	253,925,676口	162,311,705口	△91,613,971口	純資産総額	88,115,801円
元本額	253,925,676円	162,311,705円	△91,613,971円	受益権口数	162,311,705口
				1万口当たり償還金	5,428.80円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	427,094,985	398,141,471	9,322	60	0.6000
第2期	448,960,636	432,720,630	9,638	60	0.6000
第3期	441,093,896	401,605,664	9,105	60	0.6000
第4期	423,349,493	409,408,556	9,671	60	0.6000
第5期	415,881,046	413,311,181	9,938	60	0.6000
第6期	409,344,953	397,095,350	9,701	60	0.6000
第7期	406,001,694	403,444,293	9,937	60	0.6000
第8期	406,776,920	405,532,835	9,969	60	0.6000
第9期	396,061,303	375,339,633	9,477	60	0.6000
第10期	411,234,582	385,053,863	9,363	60	0.6000
第11期	405,556,365	372,569,126	9,187	60	0.6000
第12期	399,812,184	387,994,234	9,704	60	0.6000
第13期	407,404,765	388,993,227	9,548	60	0.6000
第14期	411,811,452	389,535,241	9,459	60	0.6000
第15期	414,908,938	379,672,564	9,151	50	0.5000
第16期	410,604,199	365,623,707	8,905	50	0.5000
第17期	406,570,431	330,072,269	8,118	50	0.5000
第18期	408,679,774	319,113,199	7,808	40	0.4000
第19期	395,958,626	304,391,536	7,687	40	0.4000
第20期	392,140,720	296,362,080	7,558	40	0.4000
第21期	387,921,057	309,153,896	7,970	40	0.4000
第22期	384,994,981	328,642,163	8,536	40	0.4000
第23期	381,183,401	339,079,550	8,895	40	0.4000
第24期	380,499,643	326,675,452	8,585	40	0.4000
第25期	371,209,566	292,362,063	7,876	40	0.4000
第26期	375,776,129	302,454,700	8,049	40	0.4000
第27期	374,521,657	314,731,257	8,404	40	0.4000
第28期	369,313,542	303,103,459	8,207	40	0.4000
第29期	336,592,445	276,638,162	8,219	40	0.4000
第30期	339,435,665	269,260,534	7,933	40	0.4000
第31期	341,192,626	270,792,259	7,937	40	0.4000
第32期	336,769,007	291,941,437	8,669	40	0.4000

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 33 期	324,307,050	286,694,141	8,840	40	0.4000
第 34 期	316,641,868	291,483,028	9,205	40	0.4000
第 35 期	305,706,707	269,945,223	8,830	40	0.4000
第 36 期	292,501,084	281,161,742	9,612	40	0.4000
第 37 期	287,064,870	279,213,821	9,727	40	0.4000
第 38 期	288,659,670	228,738,517	7,924	40	0.4000
第 39 期	288,734,787	246,383,656	8,533	40	0.4000
第 40 期	288,739,375	222,896,587	7,720	40	0.4000
第 41 期	291,478,901	247,906,503	8,505	40	0.4000
第 42 期	289,939,673	245,483,443	8,467	40	0.4000
第 43 期	295,738,799	239,556,436	8,100	40	0.4000
第 44 期	279,696,443	230,432,253	8,239	40	0.4000
第 45 期	279,512,262	217,743,514	7,790	40	0.4000
第 46 期	288,867,445	215,037,994	7,444	40	0.4000
第 47 期	291,589,345	220,935,314	7,577	40	0.4000
第 48 期	293,959,995	233,271,156	7,935	40	0.4000
第 49 期	291,105,436	235,070,491	8,075	40	0.4000
第 50 期	294,805,651	227,212,754	7,707	40	0.4000
第 51 期	314,521,516	247,654,219	7,874	40	0.4000
第 52 期	310,623,231	245,525,602	7,904	40	0.4000
第 53 期	299,019,086	241,635,209	8,081	40	0.4000
第 54 期	284,830,939	225,799,182	7,927	40	0.4000
第 55 期	256,774,181	228,646,993	8,905	40	0.4000
第 56 期	256,142,918	217,984,227	8,510	40	0.4000
第 57 期	260,812,888	225,736,240	8,655	40	0.4000
第 58 期	264,213,565	228,044,560	8,631	40	0.4000
第 59 期	264,560,188	217,930,995	8,237	40	0.4000
第 60 期	261,056,374	214,295,136	8,209	40	0.4000
第 61 期	264,196,299	219,069,781	8,292	40	0.4000
第 62 期	197,066,633	160,328,258	8,136	40	0.4000
第 63 期	199,017,864	162,359,974	8,158	40	0.4000
第 64 期	199,101,863	155,057,051	7,788	40	0.4000
第 65 期	202,869,936	142,574,496	7,028	40	0.4000
第 66 期	197,498,175	145,313,471	7,358	40	0.4000
第 67 期	202,537,941	142,753,565	7,048	40	0.4000
第 68 期	184,283,626	113,105,585	6,138	40	0.4000

■償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税引前)	5,428円80銭
------------------	-----------

## 分配金のお知らせ

決算期	第65期	第66期	第67期	第68期
1万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円

- ◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。
- ◇個人の受益者については、原則として20.315%の税率で源泉徴収（申告不要）されます。
- ◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

### 復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

※上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」をご利用の場合は、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。

## お知らせ

該当事項はありません。

# イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド 償還運用報告書

第6期（償還日：2016年1月19日）  
（計算期間：2015年2月21日～2016年1月19日）

「イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド」の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

投資方針	主として南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカランド建て債券へ投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主な投資対象	南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカランド建て債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
2期(2012年2月20日)	10,029	△ 0.8	92.7	330
3期(2013年2月20日)	11,647	16.1	94.5	293
4期(2014年2月20日)	10,142	△12.9	92.4	216
5期(2015年2月20日)	12,682	25.0	88.1	229
(償還日)	(償還価額)			
6期(2016年1月19日)	8,529.92	△32.7	—	88

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考情報を設けておりません。

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率
		騰落率	
(期首) 2015年2月20日	円 12,682	% —	% 88.1
2月末	12,905	1.8	89.7
3月末	12,202	△ 3.8	90.1
4月末	12,407	△ 2.2	92.1
5月末	12,407	△ 2.2	86.1
6月末	12,154	△ 4.2	85.4
7月末	12,035	△ 5.1	88.4
8月末	11,302	△10.9	87.6
9月末	10,627	△16.2	86.9
10月末	10,917	△13.9	92.4
11月末	10,649	△16.0	91.1
12月末	9,353	△26.2	86.5
(償還日) 2016年1月19日	(償還価額) 8,529.92	△32.7	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考情報を設けておりません。

## 設定以来の運用経過

基準価額の推移について(2010年3月30日(設定日)から2016年1月19日(償還日)まで)



(注)設定日の基準価額は、設定時の価額です。

設定日	10,000円
償還日	8,529.92円
騰落率	△14.7%

## 基準価額の主な変動要因

南アフリカ債券市場は2010年3月の設定当初から2013年前半にかけて、南アフリカ準備銀行(SARB)による金融緩和政策を背景におおむね堅調(利回りは低下)となりましたが、一方で為替市場で欧州債務危機によるリスク回避姿勢が強まったことから、南アフリカランドが対円で弱含みとなったため、基準価額は下落しました。その後の債券市場は、通貨安によるインフレ率の上昇懸念などから弱含みとなり、南アフリカランドも経済指標の悪化や政局の混迷などを背景に対円で大幅に下落したため基準価額は下落しました。

## 投資環境について

### ○海外債券市況

南アフリカ債券市場は、2010年3月の設定当初から2011年11月頃にかけては欧州債務危機を背景に世界的にリスク回避の動きとなる中で、上値の重い展開となりました。その後は欧州債務危機への懸念が後退し、南アフリカ準備銀行(SARB)による緩和的な金融政策などが実施されたことにより2013年半ばにかけて堅調な動き(利回りは低下)となりました。しかし、2013年6月、バーナンキ米連邦準備制度理事会議長が米国の量的金融緩和策の縮小を示唆したことから、世界の金融市場が混乱し、特に新興国から多額の資金流出が見られる中、南アフリカ債券市場も大幅に下落(利回りは上昇)しました。2014年から2015年年初にかけては、南アフリカの経済指標にやや改善が見られたことを好感し、債券市場は底堅い展開(利回りは低下)となりました。しかし、その後は商品市況の調整が重石となる中、通貨安によるインフレ懸念などファンダメンタルズの悪化から債券価格は下落(利回りは上昇)が続き、2015年12月には財務を巡る不透明感から大幅に下落しました。

### ○為替市況

南アフリカランドは世界的なリスク回避の流れと長引く国内景気の停滞を背景に、対ドルでは設定時より一貫して下落となりました。対円では2012年秋以降、安倍政権の経済対策及び日銀の金融緩和を背景に大幅に円安傾向となったため、2012年後半から2015年中旬にかけて小幅での変動となりました。2015年8月中旬以降は中国人民元の実質的な切り下げをきっかけに中国景気に対する警戒感が強まり世界的に株安が進行し、リスク回避姿勢が高まって円高傾向になったことに加え、12月には南アフリカの財務を巡る不透明感から南アフリカランドが急落し、大幅な円高南アフリカランド安となりました。

## ポートフォリオについて

主として南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカランド建て債券へ投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指した運用を行いました。独自に算出したバリュエーションモデルを用いて市場で割安に評価されている債券への投資機会を捉え、南アフリカ国債を中心にポートフォリオを構築しました。また、利回りの観点から政府機関債の組入れを積極的に行いました。なお、繰上償還の決定を受けて、2016年1月上旬以降保有する債券を全売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。



## 1 万口当たりの費用明細

項目	当期 2015/2/21 ～2016/1/19		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用  (保管費用)  (その他)	43円  (42)  ( 1)	0.372%  (0.366)  (0.006)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、11,541円です。 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託管理事務にかかる手数料
合計	43	0.372	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 売買および取引の状況（2015年2月21日から2016年1月19日まで）

### 公社債

			買付額	売付額
			千ランド	千ランド
外		国債証券	6,743	17,881
国	南アフリカ	特殊債証券	—	5,891
		社債証券	—	482

(注1) 金額は受渡し代金です（経過利子分は含まれておりません。）。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 社債券（投資法人債券を含みます。）には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## 利害関係人との取引状況等（2015年2月21日から2016年1月19日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細（2016年1月19日現在）

2016年1月19日現在における組入れはありません。

## 投資信託財産の構成

(2016年1月19日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 89,639	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	89,639	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年1月19日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	89,639,714円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	89,639,665
未 収 利 息	49
(B) 負 債	792,870
未 払 解 約 金	792,870
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	88,846,844
元 本	104,159,012
償 還 差 損 金	△ 15,312,168
(D) 受 益 権 総 口 数	104,159,012口
1万口当たり償還価額(C/D)	8,529円92銭

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	181,013,828円
期中追加設定元本額	28,079,962円
期中一部解約元本額	104,934,778円
期末における元本の内訳	

イーストスプリング南アフリカ債券ファンド(毎月決算型) 104,159,012円

(注) 上記表中の償還差損金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## 損益の状況

第6期(自2015年2月21日 至2016年1月19日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,113,846円
受 取 利 息	9,113,846
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△62,121,984
売 買 益	318
売 買 損	△62,122,302
(C) 信 託 報 酬 等	△ 628,908
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△53,637,046
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	48,544,132
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,249,864
(G) 解 約 差 損 益 金	△15,469,118
償 還 差 損 金 (D + E + F + G)	△15,312,168

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は保管費用等です。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

## お知らせ

該当事項はありません。